

道徳科学習指導案

令和2年10月5日(月)

1年1組 男子17名女子12名

指導教諭

共同研究者

- 1 主題名 わがままな行い (内容項目 節度、節制) A主として自分自身に関すること
- 2 資料名 「かぼちゃのつる」(出典:東京書籍「あたらしいどうとく」)
- 3 本時のねらい
周囲の人と自分のことを考え、わがままをしないで生活しようとする心情を育てる。
- 4 本時の展開

	学習活動	○主な発問 ◎中心発問 ・予想される児童の反応	・指導上の留意点
導入 (五分)	1. 「ついわがままをしてしまった」という経験を思い出す。	○ついわがままをしてしまったことはありますか? ・ボールをひとりじめしてしまった。 ・並んでいるとき、わりこみした。 ○わがままはなぜいけないのかな? (投げかける)	・教材を読む意欲を持たせる。 ・自分勝手に対する現時点の考えを確かめ価値への導入を図る。
展開 (三十分)	2. 「かぼちゃのつる」を読んで、話し合う。 ・かぼちゃが注意聞いてくれなかった時のみんなの気持ちを考える。 ・注意を受けたかぼちゃがどうしてそれを聞き入れられなかったのか考える。	○つるをぐんぐん伸ばすかぼちゃは、どんなことを思っていたのでしょうか。 ・ぐんぐん伸びたいな。大きくなるぞ。 ・みんなの邪魔をしてやる。 ○つるを伸ばすのをやめないかぼちゃに、みんなはどんな気持ちだったのでしょうか。 ・かぼちゃくん、わがまままで困るな。 ・かぼちゃくん、あぶないよ。 ○みんなに注意されたかぼちゃは、どう思ったのでしょうか。 ・うるさいな。 ・ぼくの勝手だろ。 ・邪魔してやる。 ◎トラックにつるを切られたかぼちゃは、どんなことを思ったのでしょうか。 ・こんなに伸ばさなければよかった。 ・みんなのいうことを聞かなかったからだ。	・電子黒板を活用する。 ・周りの人が何のためにかぼちゃを注意しているのかということに気付かせる。 ・周りのことを全く考えていないことを押さえる。 ・忠告を聞かずにみんなに迷惑をかけてしまったことを後悔するかぼちゃの思いを考えさせる。

	<ul style="list-style-type: none"> ・これからのかぼちゃの行動について考える。(役割演技) 	<ul style="list-style-type: none"> ○かぼちゃはこれからどうすればいいと思いますか。 ・もうわがママを言わないでね。 ・注意されたらちゃんと聞くといいよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分勝手になぜいけないのか、その理由について本時の学習で学んだことを整理させる。
<p>終末 (十分)</p>	<p>3. 自分の生活を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○今日の学習でわかったことを書きましよう。 【視点】 ・いままでのじぶんをふりかえって ・これからのじぶんについて 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の生活を振り返り、今後に生かそうとしている学習状況を把握する

5 本時の評価

- ・自分勝手な行動について、自分の生活を振り返り、今後に生かそうとしている。

6 板書計画

10がっ5にち (げつ)

★ かぼちゃのつる

★ わがママは、なぜいけないのかな。

じぶんがそんなをする。みんなのやさしさにきづかない。

みんなのきもち
あぶないよ。
こまるよ。
みんなのみちだよ。

★ わがママをいわない。
ちゅういされたらちゃんとさく。

ぐんぐんのびたいな。
大きくなるぞ。
じゃましてやる。